

Press Release

2026年3月31日

伊藤組土建株式会社

北海道再エネアグリゲーション株式会社

伊藤組土建株式会社と北海道再エネアグリゲーション株式会社による バーチャルPPAの締結について

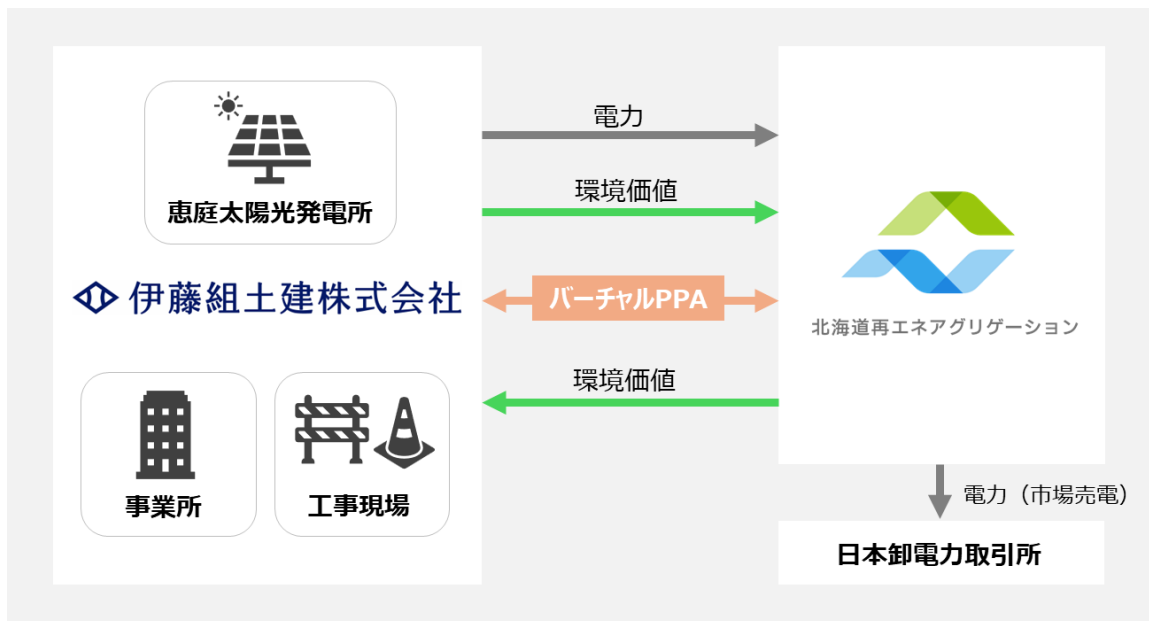
伊藤組土建株式会社（以下「伊藤組土建」と）と、北海道再エネアグリゲーション株式会社（以下「HRA」）は、伊藤組土建が所有する伊藤組土建株式会社 恵庭太陽光発電所（以下「本発電所」）を活用したバーチャルPPA^{※1}を締結し、2026年4月1日より運用を開始しますので、お知らせします。

本取組みでは、これまでFIT制度の適用を受けて運用してきた本発電所をFIP制度^{※2}へ移行し、発電した電力をHRAが卸電力市場へ販売し、本発電所が持つ再生可能エネルギー由来の環境価値を伊藤組土建の工事現場や事業所等で活用します。これにより、伊藤組土建は既存の電力契約を維持しながら、自己所有電源由来の環境価値を自社の事業活動へ活用することが可能となり、従来比で年間約550トンのCO₂排出量削減が実現できる見込みです。

両社は今後も、北海道における再生可能エネルギーの普及促進と地域の持続的な発展に貢献し、「ゼロカーボン北海道」の実現を目指してまいります。

※1 バーチャルPPA (Power Purchase Agreement)：需要家の敷地外に設置された再生可能エネルギー発電所で発電された電力のうち、物理的な電力ではなく、その環境価値のみを需要家が調達する契約形態。

※2 FIP制度 (Feed-in Premium)：発電事業者が卸電力市場等で電力を売電したうえで、一定のプレミアムの交付を受ける制度。FIT制度下の既設電源についても、一定の条件のもとでFIP制度へ移行することが可能。



<スキーム図>

【発電所の概要】

| | |
|-------|--------------------|
| 発電所名 | 伊藤組土建株式会社 恵庭太陽光発電所 |
| 所在地 | 北海道恵庭市 |
| 運転開始 | 2014年10月 |
| 設備容量 | 1285.2kW |
| 年間発電量 | 約130万kWh |



以上

(本プレスリリースに関するお問い合わせ)

伊藤組土建(株)サステナビリティ推進室

TEL : (011) 241-8344 (直通) 中島・小野寺

北海道再エネアグリゲーション(株)事業部 成田・伊賀

<contact@hrea.co.jp>